



A・F・Tジャーナル

色彩の新しい世界を開くコミュニケーション&情報発信ペーパー

公益社団法人 色彩検定協会 ■ホームページ www.aft.or.jp
 ●東京オフィス 〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-1-1 帝国ホテル6F ●大阪オフィス 〒532-0003 大阪市淀川区宮原3-4-30 ニッセイ新大阪ビル16F

vol.64 2017 SUMMER

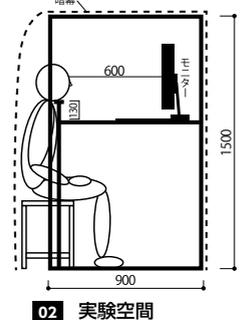
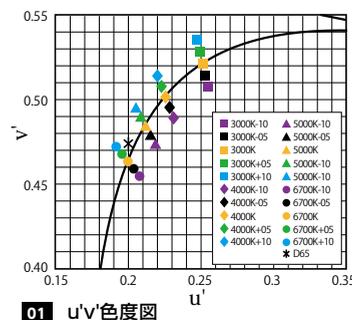


第2回 メイクの印象は照明の光色で変わる!?

メイクは、女性にとっていつも最大の関心事(最近では男性もそうですね)。マナーのひとつであると同時に、自分らしさをアピールする自己表現の手段となっています。そこで気をつけたいのが、顔の印象を左右する肌の見えです。では、肌の見えはどのような環境や条件によって変化するのでしょうか。普及の進むLED照明の光色とメイクイメージが肌の見えに与える影響を検証した実験結果を紹介します。

● 実験概要

実験は、21種の光色と4タイプのメイクイメージによって行いました。**01**のu'v'色度図に示したのが21種の光色です。色温度として3000K(電球色)、4000K(白色)、5000K(昼白色(ちゅうはくしょく))、6700K(昼光色(ちゅうこうしょく))の4つの光色を設定し、それぞれに赤みを帯びた光色2つと緑みを帯びた光色2つを加え、さらに屋外の照明環境を再現した標準光源D65も設定しました。**02**メイクイメージは**表1**の通り、オレンジを使用するナチュラル、ピンクを使用するキュート、ローズを使用するエレガント、ベージュを使用するクール



	ナチュラル	キュート	エレガント	クール
チーク	資生堂 資生堂メーキャップ ルミナイズング サテンフェイスカラー OR308	ルミナイズング サテンフェイスカラー PK304	ルミナイズング サテンフェイスカラー RO302	ルミナイズング サテンフェイスカラー BE206
口紅	コーセー エスブリーク リッチフォンデュージュ OR263	リッチフォンデュージュ PK806	リッチフォンデュージュ RO665	リッチフォンデュージュ BE361

表1 メイクイメージ

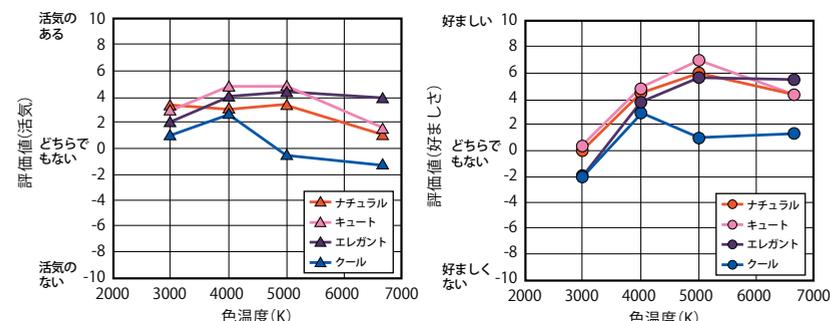
◆ 光色の違いが肌の見えに与える影響

ナチュラル・メイクに限定し、光色の違いが肌の見えに与える影響を検証しました。**03**の例のように光色によって肌の見えは大きく異なります。結果は、5000Kの全ての光色、6700Kとその赤みを帯びた光色において「自然さ」「品性」「好ましさ」の3項目の評価が高くなりました。「活気」は、3000Kと4000Kおよびその赤みがかった光色の評価が高くなりました。光色の違いが肌の見えに影響を与えることが明らかになりました。



03 光色で変わる肌の見え(全てナチュラルのメイク)

04 メイクイメージ変化実験の結果



◆ メイクイメージの違いが肌の見えに与える影響

次に、メイクイメージごとに光色を変えて肌の見えに与える影響を検証しました。**04**がその結果です。光色の違いやメイクイメージの違いにより評価に差がみられ、光色とメイクイメージが肌の見えに影響を与えることは明らかです。ナチュラルやキュート、エレガントのメイクでは5000Kの光色が最も好ましく、クールは4000Kの光色が最も好ましいことがわかりました。これらの実験を通じて、同じメイクでも光色の違いによって見えが異なることや、メイクイメージの違いによって好ましく感じられる光色が異なることが明らかになりました。